



講座のアピールポイント

女性の健康は、社会的、経済的、政治的、環境的な条件などに左右されやすく、次世代に影響しやすいという特徴があります。当講座は、女性や母子を中心とした看護に加えて、生殖、セクシュアリティ、家族、親になることを含めた広範囲でかつ健康増進に焦点をおいて教育に取り組んでいます。

次世代を担う子どもが健やかに育ち、女性が生涯にわたって健康であることへの願いを込め、すべての人の性と生殖に関する健康および女性と家族の生涯にわたる健康を支え得る看護師の育成をめざしています。

今後は、より地域の皆様の健康に貢献できるよう、様々な活動に力を入れていきたいと考えています。

講座メンバー

准教授

赤羽 由美 (あかば ゆみ)

趣味：散歩

散歩はリフレッシュとなり、
ストレス解消にもつながっています。



講師

荒井 洋子 (あらい ひろこ)

趣味：海外旅行

世界中を旅して多文化に触れることが
大好きです。
引退後は、世界一周をすることが夢です。



講師

西岡 啓子 (にしおか けいこ)

趣味：公園巡り

家族に付き添っていろいろな公園に行く
うちに、自分がすっかり楽しくなりました！



講座研究紹介

女性や母子にかかわる健康問題や、少子高齢化などの社会的問題とつながりのある課題を看護学の立場から解決する方法等を研究しております。

赤羽 由美	乳がんや子宮がんなどにかかる女性は増加していますが、検診受診率は低いのが現状です。健康問題を解決するにあたって、自ら必要な知識を獲得して、必要な意志決定ができるように、そして直面している問題に自ら積極的に取り組む実行力を身につけることができるように援助する教育に関する研究を主に行っています。今後も、地域の皆様にお役に立てるような研究を継続していきたいと思えます。
荒井 洋子	「月経教育」「性教育」「出産体験」「不妊体験」などの研究を行ってきました。産んでも産まなくても産めなくても多様性を認め合う社会への実現に向け（壮大なテーマですが）、自分ができることを少しずつ、学生の教育や臨床、地域へ還元できたらと思っています。
西岡 啓子	「不妊看護に関すること」について主に研究を行っています。最近では、生殖補助医療を受療する女性が、外来でどのような思いを抱いているのかについて研究を行いました。今後も、不妊治療を受療する女性やそのパートナーの皆様にお役に立てるような研究を継続していきたいと考えています。不妊についてお悩みの方や研究内容にご興味を持たれた方は、ご連絡を頂けたら幸いです。

～これらの研究が、地域の皆様に役立てるよう、
意欲的に取り組んでいきたいと思えます～